

# 東京都立小金井特別支援学校 防災マニュアル（保護者用）

東京都立小金井特別支援学校生活指導部

## 大規模地震の場合の対応について

- ・東京（多摩**東部**）で、公共放送の発表により**震度5弱以上**の地震が発生した時点で通常の下校ではなく、保護者によるお迎えになります。  
保護者は身の安全を確保した後、児童・生徒の迎えをお願いします。
- ・マチコミ、NTT災害伝言ダイヤル（171）、ホームページ等で状況を確認してください。
- ・電話回線の都合上、保護者から学校への問い合わせは避けてください。自動車での引き取りはできません。

### 1 首都直下地震等に関する情報等が発信された場合

学校から「マチコミ」を通じて対応をお願いしますので、必ずアプリやメールの確認をお願いします。

### 2 大地震が発生した場合

#### ●自宅にいる場合

マチコミ、ホームページ、災害伝言ダイヤル等で連絡があるまで自宅にて待機

#### ●児童・生徒が在校中に大地震が発生した場合

保護者は学校へ向かう、マチコミの確認をする（災害伝言ダイヤルにもメッセージが残っている場合がある）

避難場所で児童生徒の引き渡しを行う

校内が危険と判断される場合は第二避難場所（上水グラウンド）に移動しているので、そちらに向かう（マチコミなどで確認）

#### ●児童生徒が登下校時中に大地震が発生した場合

##### I スクールバス利用の児童生徒

##### ①登校時

地震発生（多摩東部 震度5弱以上）

すでにSBに乗車している児童生徒は可能な限り学校へ向かう

バス停の児童生徒は保護者と自宅に戻る

マチコミメール・災害伝言ダイヤルの確認

保護者はバスコースを辿りながら学校へ向かう  
途中SBを発見し、下車できる時は「安全カード」の引き取り者に引き渡しを行う

##### 【SBを見つけられなかった場合】

保護者は学校へ向かう  
SBの学校到着を待つ、または教職員と一緒にSB待機場所（地震発生時の場所）へ向かう

## ②下校時

地震発生(多摩東部 震度5弱以上)

すでに出発している場合は、可能な限り運行を行う

出発していない場合は、スクールバスは**運行中止**  
保護者は学校へ迎えに行く

マチコミの確認(災害伝言ダイヤルにもメッセージが残っている場合がある)

保護者はバスの運行ルートを通り、「スクールバス時刻表」を参考にしながら、近くのバス停へ向かう各バス停で、「安全カード」の引き取り者に児童・生徒の引き渡しを行う

**※放課後等デイサービスなどの方には引き渡しできません。**

SBは、可能な限り最終バス停まで運行を行います。最終バス停まで運行し、保護者に引き渡しができない場合は、SBは学校へ戻ります。引き取りが遅くなり、学校と連絡が取れない場合などは、学校までお迎えをお願いします。

## II 一人通学の児童生徒

- ・児童・生徒は、登校時は学校へ、下校時は家庭へ向かうことを基本とする。公共の交通機関の利用中は、乗務員等の指示に従うなど、その場・地域の防災対策の指示に従って行動する。
- ・武蔵小金井駅までに関しては、可能な限り教職員が救援を行う。
- ・登校してきた児童・生徒は、学校で安全に保護し迎えを待つ。

※交通機関の混乱が予想されるため、通学途上で家庭に呼び戻す事が可能な場合は、呼び戻してもらう。登下校時も含めて大地震時の避難先や家族との集合場所、その他の対応について日頃から本人とよく相談しておいてください。

### ○災害用伝言ダイヤル<171>の利用方法

- 1 「171」に電話する
- 2 ガイダンスに従って『再生する』「2」をダイヤルする
- 3 小金井特別支援学校の代表番号「0423846881」をダイヤルする
- 4 「1#」をダイヤルする  
繰り返し聞くときは「8#」、次の伝言を聞く時は「9#」をダイヤルする
- 5 伝言された内容を確認して電話を切る

※災害用伝言ダイヤルについてはNTT東日本のホームページ

<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html> で詳細が見られる。